

令和５年２月議会において

検討を約した事項

（令和７年７月末現在）

令和5年2月議会において検討を約した事項

担当部局
関係部局

1. 知事が検討を約した事項(4項目)

- | | | |
|---------------------------------------|-------|------|
| (1) 万博開催後における、府域全体でのユニバーサルデザインの取組みの推進 | 福祉部 他 | |
| (2) IRの実現に向けたギャンブル等依存症対策 | 健康医療部 | |
| (3) 府営住宅の空家対策に係る予算の拡充 | 都市整備部 | (終了) |
| (4) 府立学校の給食費無償化 | 教育庁 | |

2. 知事が国への要望を約した事項(4項目)

- | | | |
|------------------|-------|------|
| (1) 中小企業の賃上げに向けて | 商工労働部 | (終了) |
| (2) 府立学校の給食費無償化 | 教育庁 | (終了) |
| (3) 府立学校の給食費無償化 | 教育庁 | (終了) |
| (4) 教員の残業について | 教育庁 | |

令和5年2月議会において知事が検討を約した事項

番号	質問項目	検討を約した内容要旨	対応状況（R7.7月末時点）	検討期限（予定）	質問の種類（会派）	担当部局 関係部局
1	万博開催後における、府域全体でのユニバーサルデザインの取組みの推進	大阪・関西万博の開催に向けたユニバーサルデザインを踏まえたハード面・ソフト面の環境の整備等の取組みを通じて得られた知見などを活用しながら、府内市町村も含めた府域全体でのユニバーサルデザインの推進につながるよう検討していく。	平成30年6月に策定した「大阪府ユニバーサルデザイン指針」については、日本国際博覧会協会が作成・公表したユニバーサルデザインに関する各種ガイドラインや、万博開催で得られた経験・知見などを踏まえ、改定に向け、関係各部局で検討・作業を進める。		代表質問（維新）	福祉部 府民文化部 都市整備部
2	IRの実現に向けたギャンブル等依存症対策	対策の効果をより正しく把握できるような調査の方法について検討していく。 また、「（仮称）大阪依存症センター」については、区域整備計画の認定後、外部有識者による会議にて機能の検討を進めていく。	対策の効果をより正しく把握できるような調査の方法については、依存症対策全国センターである久里浜医療センターや有識者の意見を聴きながら、知見を収集し、検討を行っている。 「（仮称）大阪依存症センター」については、有識者による検討会議で意見をお聴きし、令和6年12月に「ワンストップ支援」「普及啓発・情報発信」機能のとりまとめを作成。今後、「調査分析」「人材養成」機能の具体化と合わせ大阪府市で検討を行い、IR開業までに着実に整備することとしている。		代表質問（自民）	健康医療部
4	府立学校の給食費無償化	府立学校の給食費無償化については、国による財政措置の状況を踏まえ検討していく。	給食費の無償化について、現在、国においては、小学校を念頭に、令和8年度以降、できる限り早期の制度化をめざしている。また、中学校への拡大についても様々な論点を踏まえ検討した上で、可能な限り速やかに実現したいとしており、府としては、その結果及び令和8年度以降の財政措置状況等を踏まえ、対応を検討していく。		代表質問（維新）	教育庁

令和5年2月議会において知事が国への要望を約した事項

番号	質問項目	要望を約した内容要旨	対応状況（R7.7月末時点）	質問の種類 （会 派）	担当部局 関係部局
4	教員の残業について	公立高校の教職員定数のさらなる充実について、教育水準の維持向上のため、国において府県等に対する財政措置をしっかりと講じてもらうよう、引き続き要望していく。	令和7年度に学校が抱える問題解決等のために、基礎定数とは別に特例的に定数の拡充が行われた。 また、生徒の状況に応じたきめ細かな支援・指導をするための学びの環境整備に向けて、加配定数の拡充や基礎定数の充実・改善を図るよう令和7年7月に国へ要望を行った。	一般質問 （自保）	教育庁